

X 線 TV 装置保守業務仕様書

この仕様書は、X 線 TV 装置保守業務（以下「委託業務」）の概要を示すものであって、ここに記載されていない細部の事項については、埼玉県立がんセンター（以下「委託者」）と落札者（以下「受託者」）が協議して決定する。

1 保守対象期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで
（※期間については、使用開始日が確定したのち決定する）

2 委託業務の対象機器 X 線 TV 装置 一式

3 保守内容

（1）定期点検

受託者は、対象機器を常に良好な状態に保つため、年 2 回定期的に専門技術員を派遣し、定期点検表に基づく点検・整及び部品交換を行うものとする。点検時期は委託者の指定した平日に実施するものとする。

（2）FPD キャリブレーションの点検を年 2 回行うものとする。点検時期は委託者の指定した平日に実施するものとする。

（3）定期交換部品は無償とする。

（4）緊急修理作業

受託者は、定期点検のほか不時の故障時等、委託者から要請があった時は、速やかに専門技術員を派遣し、監督員の指示に従い必要な点検、修理等を行うものとする。（修理対応は 8:00～20:00）

（5）修理交換部品

X 線管装置、発生装置を含まない、その他の修理交換部品は無償とする。（ただし、消耗品は除く）
なお、FPD の修理交換も無償とする。

また、天板マットは保守契約期間中に破損等生じ必要な場合に限り交換を行うものとする。

（6）受託者は、24 時間リモートメンテナンスサポートを行うものとする。

4 保守の範囲

次の各項にあげるものは、委託業務に含まないものとする。

（1）天災地変等両者の責に帰することのできない原因により生じた修復作業。

（2）委託者の機器取り扱いの誤りに起因する修復作業。

（3）対象機器のオーバーホール。

（4）機器仕様変更に伴う改造・組替又は移設に関する据付作業。

（5）ソフトまたはハードのバージョンアップ。

（6）透視録画装置

5 負担区分

（1）保守業務に使用する電力、給水、給湯、ガス等は、委託者の負担とする。

（2）保守業務に必要な交換部品（通常パーツ、定期交換部品）は、受託者の負担とする。